

産業廃棄物処理計画書	
令和8年 6月24日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者	
住 所	岩手県花巻市二枚橋第4地割3-5
氏 名	イーエヌ大塚製薬株式会社
	花巻工場 工場長
	石ヶ森 誠広
電話番号	0198-26-5261
循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	イーエヌ大塚製薬株式会社
事業場の所在地	岩手県花巻市二枚橋第4地割3-5
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	医薬品製剤製造業
② 事業の規模	売上高 213億7900万円
③ 従業員数	338人（2025年12月31日現在）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り



※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

生産本部長 — 環境管理責任者 — 環境管理事務局（廃棄物担当者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和7年度）実績】		別紙の通り
	産業廃棄物の種類	—	—
	排 出 量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 動植物性残渣：製品試作は計画に沿って実施し、環境負荷の少ないバイオマス発電業者への取引量を拡大した。		
① 計画	【目標】		別紙の通り
	産業廃棄物の種類	—	—
	排 出 量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 動植物性残渣：製造工程の安定化改善を推進し、発生を抑制する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃プラスチック：汚損のないものを分別し、有価物として回収している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃プラスチック：更なる分別を推進する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う再生利用は無い。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 無し。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う中間処理は無い。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 無し。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 自ら行う埋立処分又は海洋投入処分は無い。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 無し。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	全 処 理 委 託 量	— t	— t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	（これまでに実施した取組） 可能な限り、再生利用業者を優先して委託した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	全 処 理 委 託 量	— t	— t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 可能な限り、再生利用業者を優先して委託する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所ごとに1枚作成し、循環型地域社会の形成に関する条例施行規則第3条の2の基準に従って作成した産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画に添えて提出すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

令和8年6月24日

産業廃棄物処理計画書

1. 会社の概要

(1)会社名

イーエヌ大塚製薬株式会社

(2)資本金

15 億 1 千万円

(3)従業員数

451 人

2. 当該事業場において現に行なっている事業の概要

(1)従業員数

338 人

(2)売上高

213 億 7900 万円 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

(3)製造概要

当工場では医薬品の経腸栄養剤を製造している。

(4) 工場配置図

図 1 参照

(5) 製造フロー、用排水浄化フロー

図 2,3,4 参照

(6)廃棄物処理フロー図

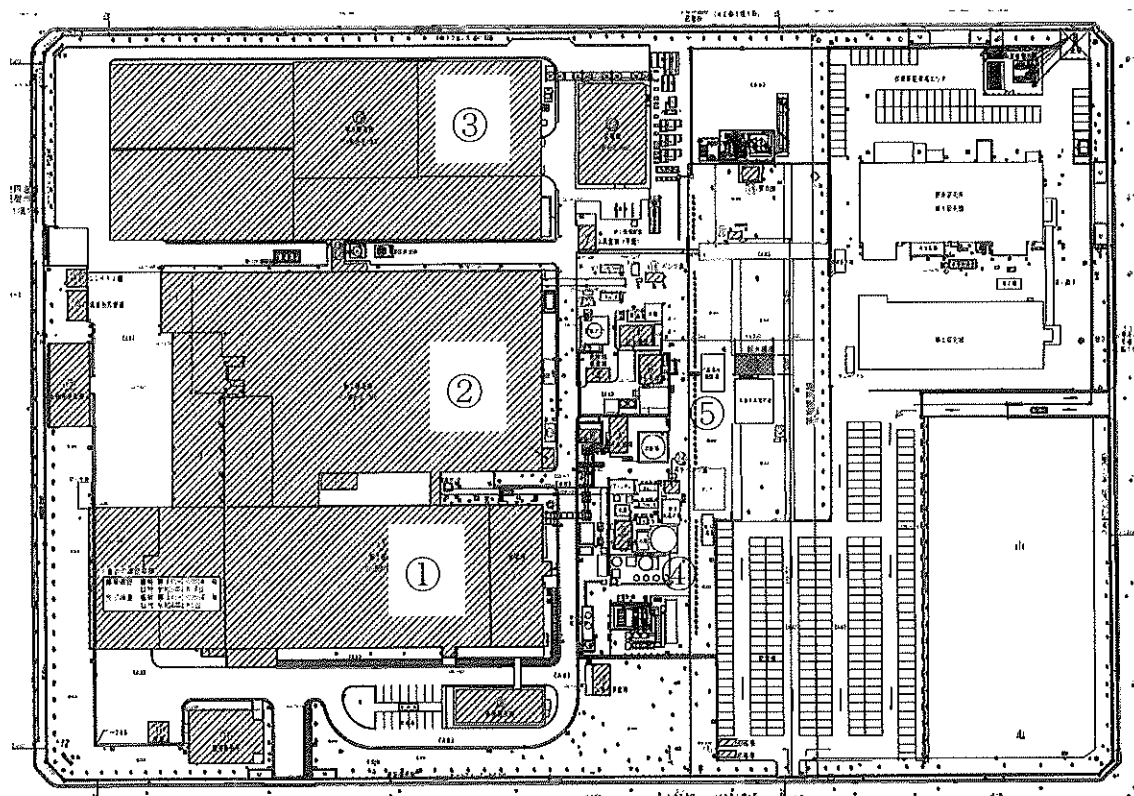
図 5 参照

(7)連絡先

担当者：イーエヌ大塚製薬株式会社

生産本部 花巻工場 工務課 小原考英

電話番号：0198-26-5265



①第一製造棟 ②第二製造棟 ③第三製造棟 ④用水処理設備 ⑤排水処理設備

図1 工場配置図

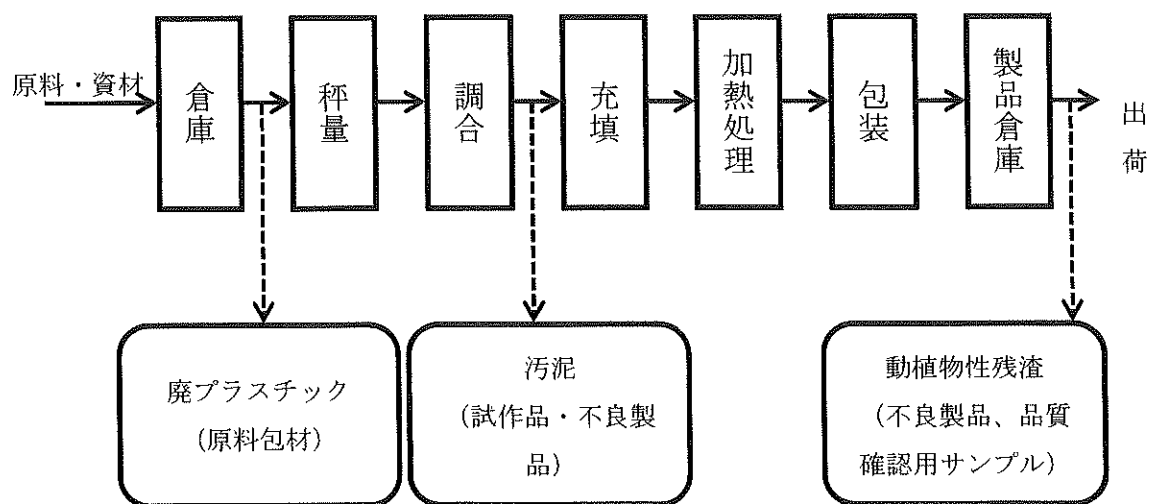


図2 経腸栄養剤製造フローシート

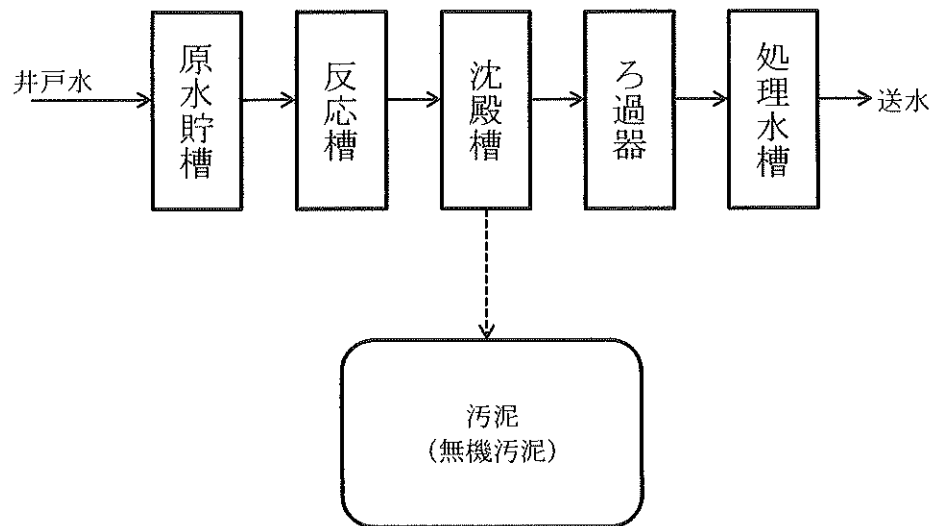


図3 用水処理フロー

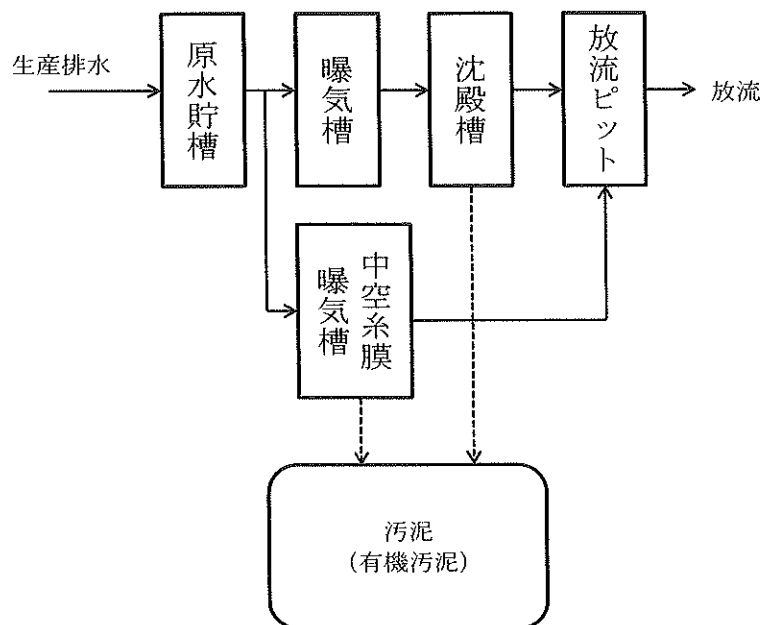


図4 排水処理フロー

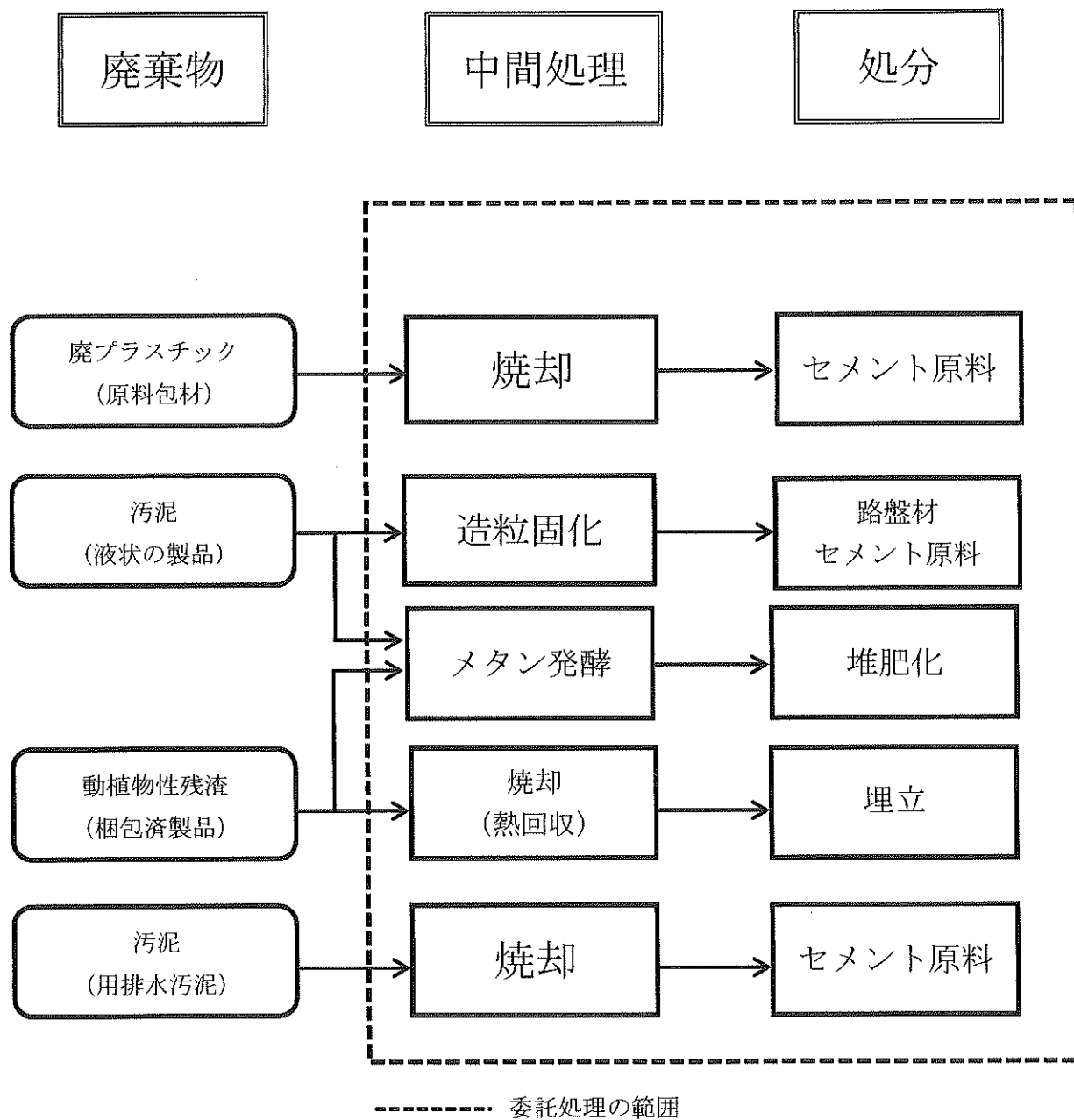


図 5 廃棄物処理フロー図

3. 計画期間

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日まで

4. 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1)担当者・責任者

担当者・責任者	役割
生産本部長	・ 委託契約の締結 ・ 処理業者の選定
花巻工場長	・ 監督官庁への各種報告
環境管理責任者	・ 廃棄物処理計画の作成 ・ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ・ 処理業者の調査 ・ 社員、関連会社に対する教育・啓発 ・ 法的要求事項の順守評価 ・ その他関係する事項
環境事務局（廃棄物担当）	・ 環境管理責任者の補助 ・ 廃棄物回収手配 ・ 廃棄物管理表の交付・管理
環境推進委員	・ 各部署内での教育
特別管理産業廃棄物管理責任者	・ 廃棄物の保管管理
産業廃棄物管理責任者	・ 廃棄物の保管管理

(2)教育

発生する廃棄物の管理・分別方法を文書化し、従業員に周知する。

5. 廃棄物の処理に関する事項

(1)基本的事項

- ①産業廃棄物の適正処理を確保するため、関連する法令、その他の規則を遵守するとともに行政の環境施策に協力する。
- ②発生した産業廃棄物の処理を処理業者に委託する場合、収集運搬から処分に至るまで確認し的確に管理する。
- ③最終処分量の削減、再生利用の拡大等について、数値目標及びその達成時期を定め実行する。また、これら処理に関する目標及び計画は、定期的に必要な見直しを行う。
- ④廃棄物の処理について次に掲げる事項を実施し、また、関連会社にも必要な指導を

行う。

発生抑制：発生抑制を考慮した製造方法を検討する。

工程改良を推進し、不良製品を削減する。

再生利用：資源化、発電・燃料利用を推進する。

再生利用ルートを確保する。

その他：処理内容を確認し、処理業者と適正な委託契約を締結する。

特別管理産業廃棄物の適正処理を確保する。

(2)廃棄物処理の現状と課題

当工場から排出される産業廃棄物は主に排水処理汚泥、試作・製品不良としての汚泥、包材等の廃プラスチック、包装済み廃棄製品としての動植物性残渣に分けられる。また、少量ではあるが品質試験工程から排出されるガラスくず、及び特別管理産業廃棄物（試薬、廃液類）等がある。

産業廃棄物の種類別処理状況と課題を以下に示す。

産業廃棄物の種類別処理状況（令和7年度実績）

種類		発生量	処理方法（全て委託）
汚泥	用排水汚泥	481.2t	焼却→セメント原料化
	試作・製品不良	16.2t	造粒固化→路盤材原料化 メタン発酵・発電→堆肥化
廃プラスチック	包材等	56.5t	焼却→セメント原料化
廃プラスチック	資材等	1.1t	破碎→焼却→埋立「管理型」
動植物性残渣	製品不良・品質試験	15.7t	焼却→埋立「管理型」
動植物性残渣	製品不良・品質試験	323.4t	メタン発酵・発電→堆肥化
ガラス屑	品質試験	10.2t	破碎→再資源化
金属屑	機器等	2.0t	破碎→再資源化
廃油	機械油	1.7t	油水分離→再生油
廃油	廃原料	1.7t	焼却→埋立「管理型」
特別管理 産業廃棄物	品質試験	19.8t	中和→焼却→セメント 原料化又は埋立
合計	—	929.5t	—

産業廃棄物処理の課題

発生抑制	・製造工程トラブルによる汚泥、動植物性残渣の排出量が多い。
------	-------------------------------

6. 産業廃棄物の排出の抑制及び再生利用による排出量削減計画に関する事項

種類		発生量 (令和7年度)	計画量 (令和8年度)	具体的取り組み
汚泥	用排水汚泥	481.2t	450.0t	水使用量を削減し汚泥の減量化を図る
	試作・製品不良	16.2t	0t	製造手順の整備と生産工程改良によりトラブルを抑制する。
廃プラスチック	包材等	57.6t	51.1t	廃プラスチックの有価物への分別を推進する。
動植物性残渣	製品不良・品質試験	339.1t	260.0t	製造手順の整備と生産工程改良によりトラブルを抑制する。
ガラス屑	品質試験	10.2t	10.2t	—
金属屑	機器等	2.0t	2.0t	—
廃油	廃原料	3.4t	3.2t	製造手順の整備と生産工程改良によりトラブルを抑制する。
特別管理産業廃棄物	品質試験	19.8t	20.0t	—
合計		929.5t	796.5t	

7. 産業廃棄物の分別に関する事項

- ・分別手順書の周知徹底により、再資源化量を確保する。
- ・廃プラスチックの有価物品目の拡大により廃棄物の削減を図る。

以上

【別紙】今年度の計画 (産業廃棄物の種類: 全体)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用する量
0.000000
0.000000
t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投棄する量
0.000000
0.000000
t

① 排出量
929.543466
796.490000
t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用する量
0.000000
0.000000
t

項目	前年度実績値 今年度目標値
① 排出量	929.543466 796.490000
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑥ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩ 全処理委託量	929.543466 796.490000
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	53.983466 32.260000
⑫ 再生利用業者への処理委託量	929.543466 796.490000
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	26.431366 17.977900
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.469300 0.469300

⑥ 自ら中間処理した後の残さ
0.000000
0.000000
t

④ 自ら中間処理する量
0.000000
0.000000
t

⑦ 自ら中間処理により減量した量
0.000000
0.000000
t

⑤ ④のうち熱回収を行う量
0.000000
0.000000
t

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の委託処理量
929.543466
796.490000
t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
53.983466
32.260000
t

⑭のうち再生利用業者への処理委託量
929.543466
796.490000
t

⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量
26.431366
17.977900
t

⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
0.469300
0.469300
t

【別紙1】今年度の計画

(産業廃棄物の種類：汚泥(排水汚泥))

数値は、

上段：前年度実績値

下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量
①
471.120000
440.000000
t

自ら直接再生利用する量
②
0.000000
0.000000
t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
③
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後再生利用する量
⑧
0.000000
0.000000
t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	471.120000	440.000000
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	471.120000	440.000000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	471.120000	440.000000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

自ら中間処理する量
④
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後の残さ
⑥
0.000000
0.000000
t

④のうち熱回収を行う量
⑤
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理により減量した量
⑦
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量
⑨
0.000000
0.000000
t

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量
⑩
471.120000
440.000000
t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪
0.000000
0.000000
t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫
471.120000
440.000000
t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬
0.000000
0.000000
t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭
0.000000
0.000000
t

【別紙2】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:汚泥(有機汚泥))

数値は、

上段:前年度実績値

下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

①	t
3.980000	4.000000

②	t
0.000000	0.000000

⑧	t
0.000000	0.000000

③	t
0.000000	0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	3.980000 4.000000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+④+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	3.980000 4.000000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	3.980000 4.000000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

④	t
0.000000	0.000000

⑥	t
0.000000	0.000000

⑨	t
0.000000	0.000000

⑤	t
0.000000	0.000000

⑦	t
0.000000	0.000000

⑩	t
3.980000	4.000000

⑪	t
0.000000	0.000000

⑫	t
3.980000	4.000000

⑬	t
0.000000	0.000000

⑭	t
0.000000	0.000000

【別紙3】今年度の計画

(産業廃棄物の種類：汚泥(無機汚泥))

数値は、

上段：前年度実績値

下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接再生利用する量	
②	t
0.000000	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	t
0.000000	0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	4.030000 4.000000
②+⑥自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	4.030000 4.000000
①優良認定処理業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑦再生利用業者への処理委託量	4.030000 4.000000
③熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

①	t
4.030000	4.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	
⑧	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	
⑨	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	
⑥	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理する量	
④	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理により減量した量	
⑦	t
0.000000	0.000000

④のうち熱回収を行う量	
⑤	t
0.000000	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	
⑩	t
4.030000	4.000000

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	t
0.000000	0.000000

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	t
4.030000	4.000000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	t
0.000000	0.000000

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	t
0.000000	0.000000

【別紙4】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:汚泥(ろ材))

数値は、

上段:前年度実績値

下段:今年度目標値

有償物量

不変物等発生量

排出量

①	2.100000	t
	2.000000	

②	0.000000	t
	0.000000	

③	0.000000	t
	0.000000	

③	0.000000	t
	0.000000	

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	2.100000 2.000000
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	2.100000 2.000000
①優良認定処理業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	2.100000 2.000000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

④	0.000000	t
	0.000000	

⑥	0.000000	t
	0.000000	

⑨	0.000000	t
	0.000000	

⑤	0.000000	t
	0.000000	

⑦	0.000000	t
	0.000000	

⑩	2.100000	t
	2.000000	

⑪	0.000000	t
	0.000000	

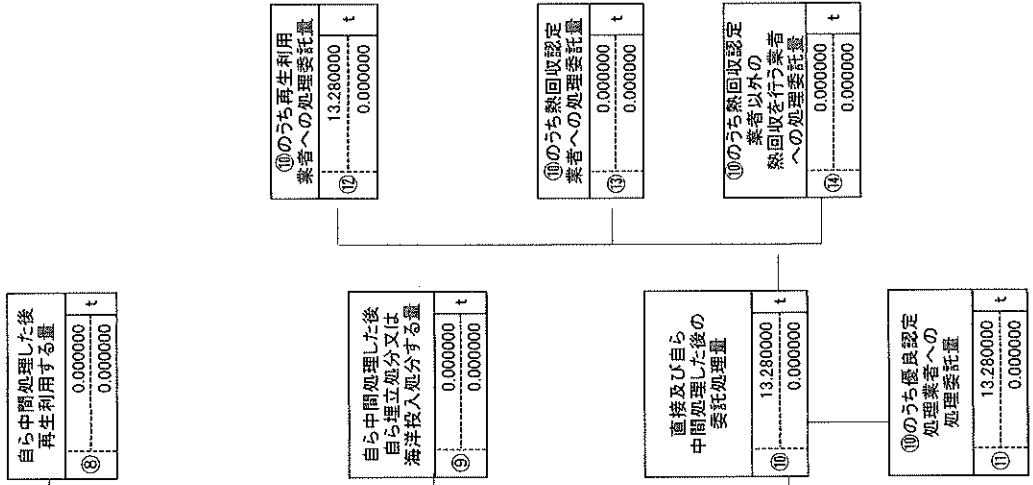
⑫	2.100000	t
	2.000000	

⑬	0.000000	t
	0.000000	

⑭	0.000000	t
	0.000000	

(産業廃棄物の種類:汚泥(ミックス))

上段：前年度実績値
下段：今年度目標値



項目	前年度実績 今年度目標値
①排出量	13,280,000 0,000,000
②④⑧自ら再生利用を行った量	0,000,000 0,000,000
⑤自ら熱回収を行った量	0,000,000 0,000,000
⑦自ら中間処理により減量した量	0,000,000 0,000,000
③④⑤自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0,000,000 0,000,000
⑩全処理委託量	13,280,000 0,000,000
①優良認定処理業者への処理委託量	13,280,000 0,000,000
⑫再生利用業者への処理委託量	13,280,000 0,000,000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0,000,000 0,000,000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0,000,000 0,000,000

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
	13.280000
⑪	0.000000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	t
	0.000000	

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託費	0.000000	t
	0.000000	
	(14)	

⑨	0.000000	t
	0.000000	

直接及び自らの 中間処理した後の 委託処理量	13.280000	t
	0.000000	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	13280000	ト
	0.000000	

自ら中間処理した 後の残さ	0.000000	t
	0.000000	
⑥		

自ら中間処理により減量した量	0.00000	t
	0.00000	

自ら中間処理 する量	④	0.000000	t
		0.000000	

④のうち熱回収 を行う量	0.000000	t
	0.000000	

②	0.00000	t
	0.00000	

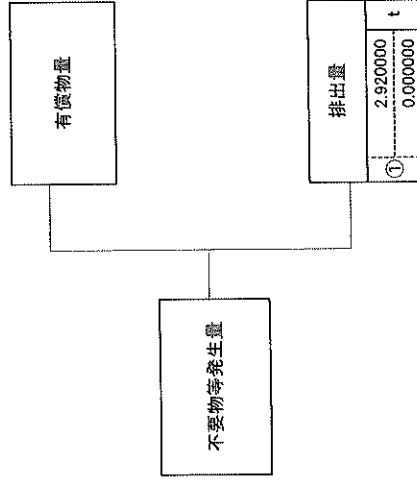
③	0.000000	t
	0.000000	

【別紙6】今年度の計画

(産業廃棄物の種類：汚泥（製品形態）)

数値は、

上段：前年度実績値
下段：今年度目標値



自ら直接再生利用する量	②
0.000000	t
0.000000	

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	③
0.000000	t
0.000000	

自ら中間処理した後再生利用する量	⑧
0.000000	t
0.000000	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	2.920000	t
	0.000000	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	t
	0.000000	
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	t
	0.000000	
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	t
	0.000000	
③+④+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	t
	0.000000	
⑩全処理委託量	2.920000	t
	0.000000	
①①優良認定処理業者への処理委託量	2.920000	t
	0.000000	
①②再生利用業者への処理委託量	2.920000	t
	0.000000	
①③熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	t
	0.000000	
①④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	t
	0.000000	

自ら中間処理する量	④
0.000000	t
0.000000	

自ら中間処理した後の残さ	⑤
0.000000	t
0.000000	

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	⑨
0.000000	t
0.000000	

④のうち熱回収を行う量	⑤
0.000000	t
0.000000	

自ら中間処理により減量した量	⑦
0.000000	t
0.000000	

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	⑩
2.920000	t
0.000000	

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	①①
2.920000	t
0.000000	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	①②
2.920000	t
0.000000	

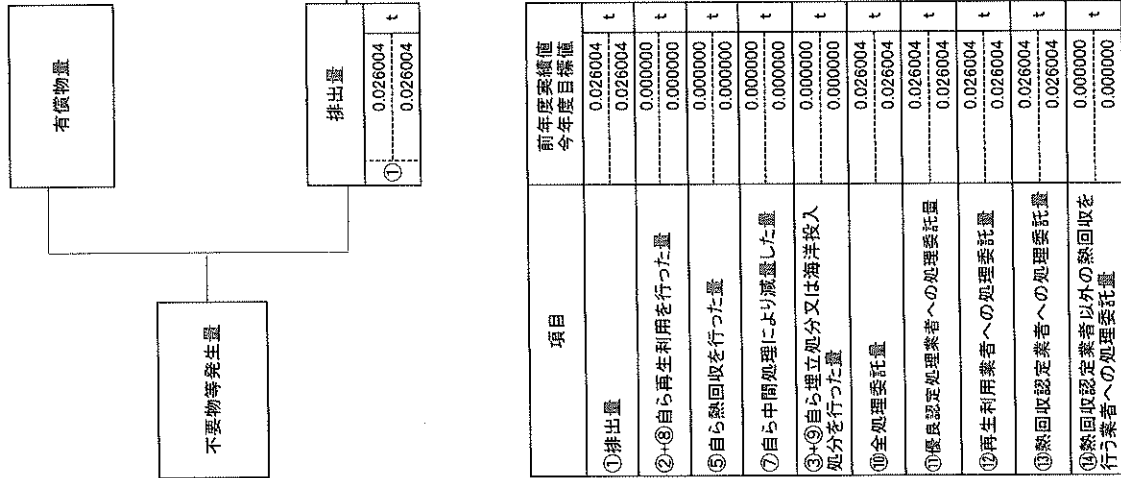
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	①③
2.920000	t
0.000000	

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	①④
0.000000	t
0.000000	

【別紙7】今年度の計画

(産業廃棄物の種類：汚泥(試薬))

数値は、
 上段：前年度実績値
 下段：今年度目標値



①排出量	前年度実績値 今年度目標値	0.026004 0.026004	t
②・③自ら再生利用を行った量		0.000000 0.000000	t
④自ら熱回収を行った量		0.000000 0.000000	t
⑤自ら中間処理により減量した量		0.000000 0.000000	t
⑥・⑦自ら埋立処分又は海洋投入を行った量		0.000000 0.000000	t
⑧全処理委託量		0.026004 0.026004	t
⑨優良認定処理業者への処理委託量		0.026004 0.026004	t
⑩再生利用業者への処理委託量		0.026004 0.026004	t
⑪熱回収認定業者への処理委託量		0.026004 0.026004	t
⑫熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0.000000 0.000000	t

③	0.000000 0.000000	t
---	----------------------	---

③	0.000000 0.000000	t
---	----------------------	---

④	0.000000 0.000000	t
---	----------------------	---

⑥	0.000000 0.000000	t
---	----------------------	---

⑨	0.000000 0.000000	t
---	----------------------	---

⑦	0.000000 0.000000	t
---	----------------------	---

⑩	0.026004 0.026004	t
---	----------------------	---

⑪	0.026004 0.026004	t
---	----------------------	---

⑫	0.026004 0.026004	t
---	----------------------	---

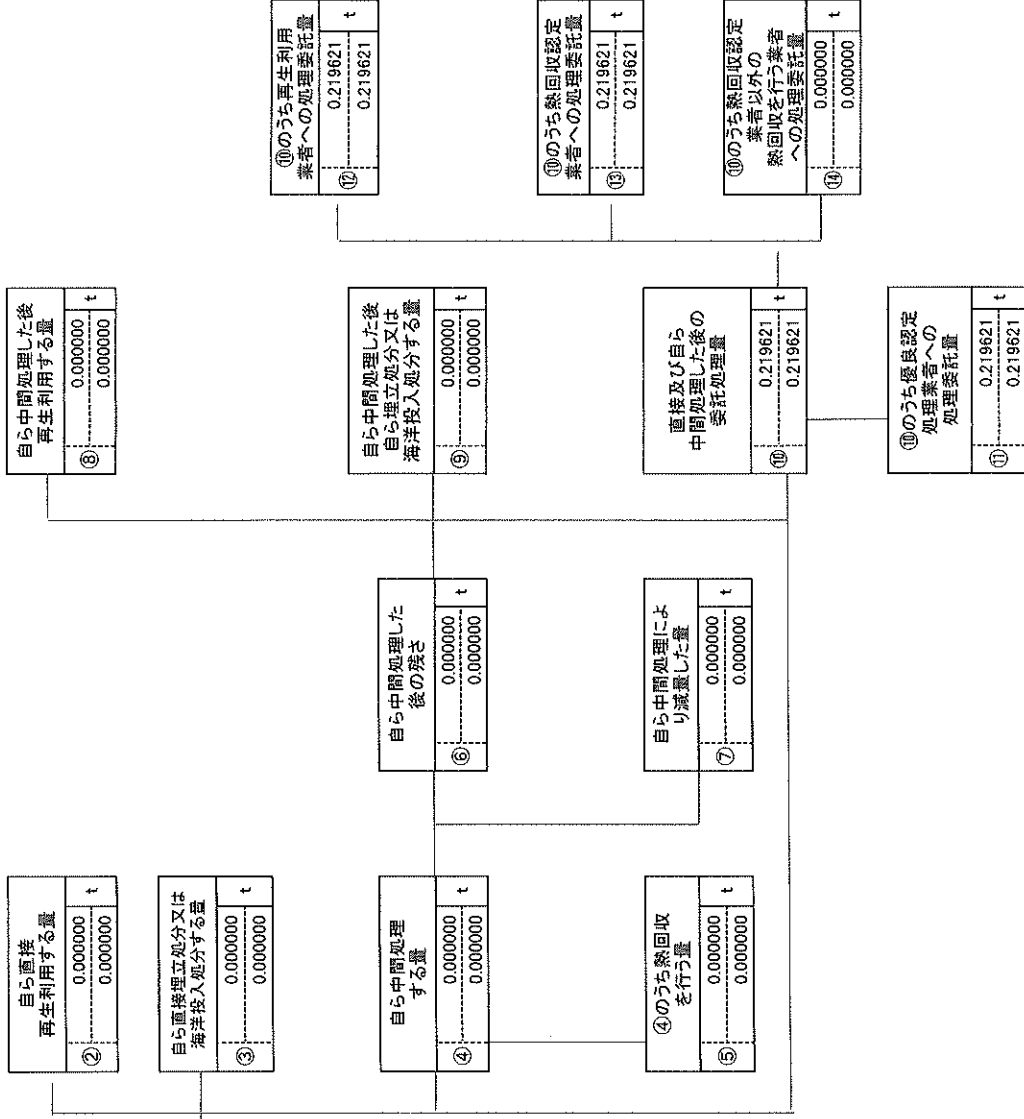
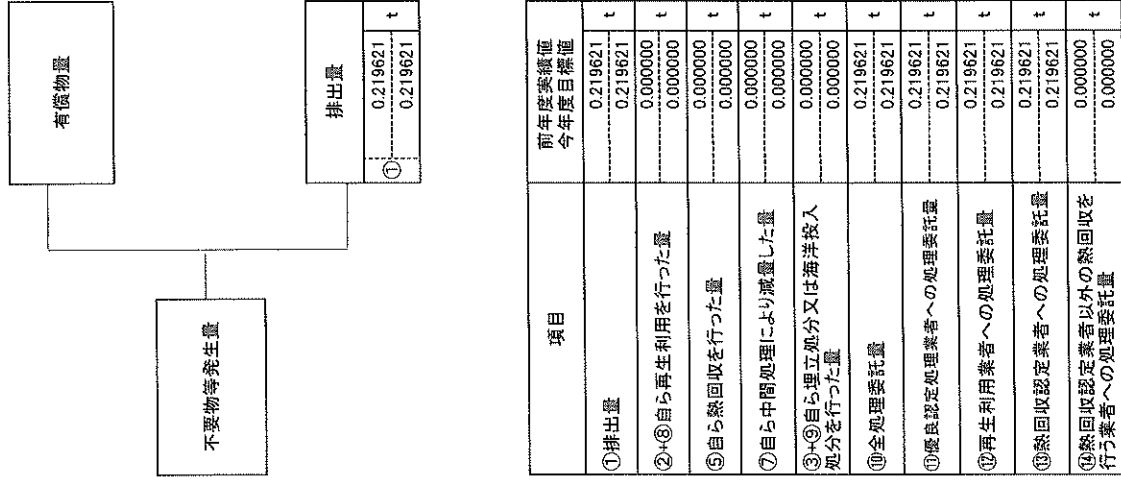
⑬	0.026004 0.026004	t
---	----------------------	---

⑭	0.000000 0.000000	t
---	----------------------	---

【別紙8】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃油(試薬))

数値は、
 上段: 前年度実績値
 下段: 今年度目標値



⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
⑫	0.219621
⑬	0.219621

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑬	0.219621
⑭	0.219621

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
⑭	0.000000
⑮	0.000000

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
⑪	0.219621
⑫	0.219621

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
⑩	0.219621
⑪	0.219621

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分する量	t
⑤	0.000000
⑥	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	t
⑥	0.000000
⑦	0.000000

自ら中間処理により減量した量	t
⑦	0.000000
⑧	0.000000

自ら中間処理する量	t
④	0.000000
⑤	0.000000

④のうち熱回収を行う量	t
⑤	0.000000
⑥	0.000000

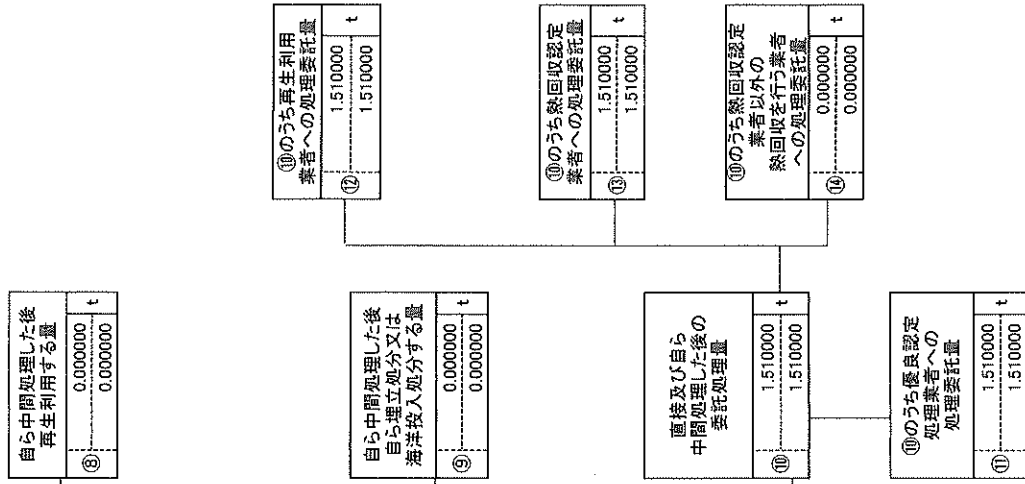
自ら中間処理した後の再生利用する量	t
⑧	0.000000
⑨	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
③	0.000000
④	0.000000

排出量	t
①	0.219621
②	0.219621

(産業廃棄物の種類:廃油(混合油))

上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

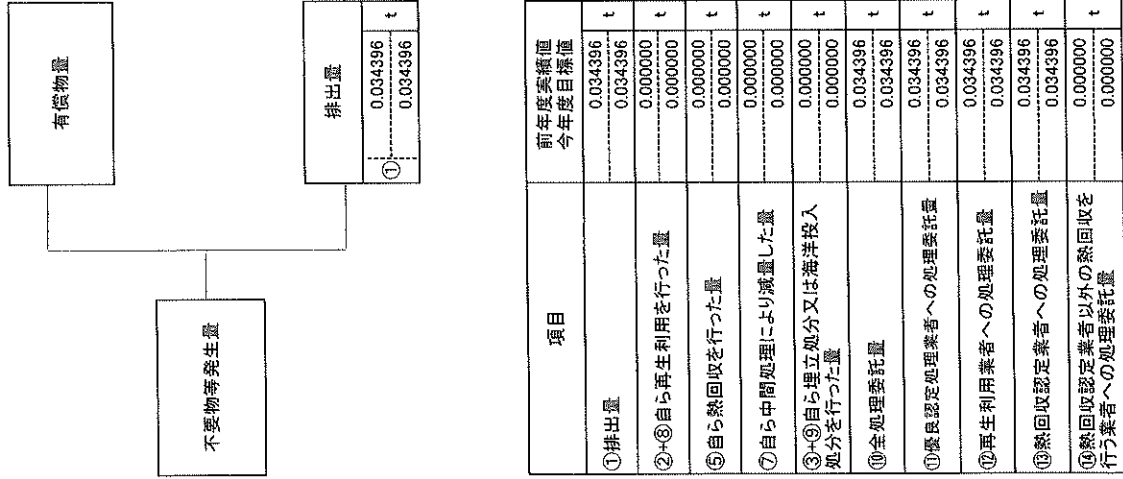


項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	1,510,000 1,510,000
②③④自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000 0.000000
③④⑤自ら埋立処分又は海洋投棄 処分を行った量	0.000000 0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	1,510,000 1,510,000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1,510,000 1,510,000
⑫再生利用業者への処理委託量	1,510,000 1,510,000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	1,510,000 1,510,000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

【別紙11】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃酸(試薬))

数値は、
 上段: 前年度実績値
 下段: 今年度目標値



自ら中間処理した後 再生利用する量	⑧	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

自ら直接 再生利用する量	②	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

排出量	①	t
0.034396	0.034396	t
0.034396	0.034396	t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫	t
0.034396	0.034396	t
0.034396	0.034396	t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	⑨	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

自ら中間処理した 後の残さ	⑥	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

自ら中間処理 する量	④	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.034396	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.034396	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	t
⑩全処理委託量	0.034396	t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.034396	t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.034396	t
⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.034396	t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.034396	t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬	t
0.034396	0.034396	t
0.034396	0.034396	t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	⑩	t
0.034396	0.034396	t
0.034396	0.034396	t

自ら中間処理によ り減量した量	⑦	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

④のうち熱回収 を行う量	⑤	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭	t
0.000000	0.000000	t
0.000000	0.000000	t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪	t
0.034396	0.034396	t
0.034396	0.034396	t

【別紙12】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:廃蛍光灯(水銀灯))

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用する量	t
0.000000		
0.000000		

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
0.000000		
0.000000		

①	排出量	t
0.200000		
0.200000		

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量	t
0.000000		
0.000000		

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
0.000000		
0.000000		

⑥	自ら中間処理した 後の残さ	t
0.000000		
0.000000		

④	自ら中間処理 する量	t
0.000000		
0.000000		

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	t
0.000000		
0.000000		

⑤	④のうち熱回収 を行う量	t
0.000000		
0.000000		

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
0.200000		
0.200000		

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
0.000000		
0.000000		

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
0.200000		
0.200000		

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
0.000000		
0.000000		

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
0.000000		
0.000000		

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.200000	0.200000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.200000	0.200000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.200000	0.200000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

【別紙13】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:廃アルカリ(試薬))

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	0.000018 0.000018

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.000018 0.000018
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	0.000018 0.000018
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000018 0.000018
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000018 0.000018
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000018 0.000018
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	0.000018 0.000018

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	0.000018 0.000018

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.000018 0.000018

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.000018 0.000018

【別紙14】今年度の計画

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

有償物量

不燃物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	0.003000 0.003000

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑤	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	0.003000 0.003000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.003000 0.003000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	0.003000 0.003000

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.003000 0.003000

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.003000 0.003000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	0.003000 0.003000
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.003000 0.003000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.003000 0.003000
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.003000 0.003000
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

【別紙15】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:廃プラスチック(硬質等))

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量	
①	t
56.500000	50.000000

自ら直接再生利用する量	
②	t
0.000000	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	
④	t
0.000000	0.000000

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	56.500000	50.000000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	56.500000	50.000000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	56.500000	50.000000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

自ら中間処理する量	
④	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	
⑤	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	
⑥	t
0.000000	0.000000

④のうち熱回収を行う量	
⑤	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理により減量した量	
⑦	t
0.000000	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	
⑩	t
56.500000	50.000000

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑪	t
0.000000	0.000000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑫	t
0.000000	0.000000

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑬	t
56.500000	50.000000

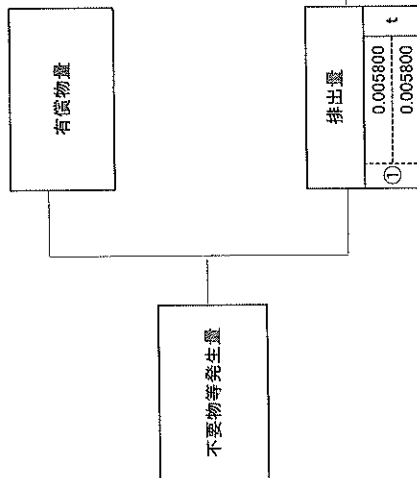
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑭	t
0.000000	0.000000

(産業廃棄物の種類:廃プラスチック(水銀付着))

数値は、

上段:前年度実績値

下



項目	前年度実績 今年度目標値
①排出量	0.005800 0.005800
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	0.005800 0.005800
⑪⑭優良認定処理業者への処理委託量	0.005800 0.005800
⑫再生利用業者への処理委託量	0.005800 0.005800
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

⑧	0.000000	7
	0.000000	

③	0.000000	と
	0.000000	

排出量	
①	0.005800
	0.005800

⑨	0.000000	t
	0.000000	

自ら中間処理した 後の残さ	⑥	0.000000	t
		0.000000	

自ら中間処理 する量	t
	④ 0.000000 0.000000

自ら中間処理により減量した量	0.000000	t
	0.000000	

④のうち熱回収 を行う量	t
	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	⑩	0.005800	t
		0.005800	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.005800	ト
⑪	0.005800	

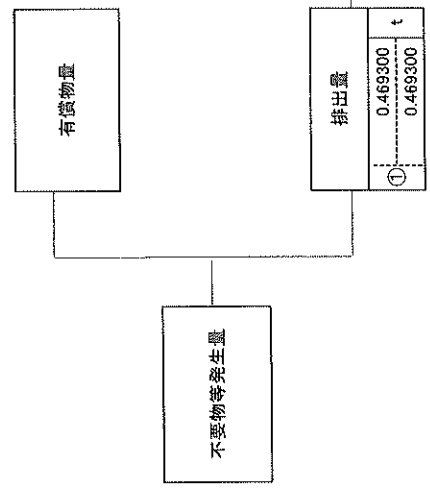
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0 000000	t
	0 000000	

①のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	t
②	0.000000	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0.005800	t
	0.005800	

【別紙17】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:廃プラスチック(試薬))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



自ら直接再生利用する量	t
②	0.000000
	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
③	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	t
⑧	0.000000
	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
③	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	t
⑧	0.000000
	0.000000

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.469300	0.469300
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.469300	0.469300
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.469300	0.469300
⑩再生利用業者への処理委託量	0.469300	0.469300
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.469300	0.469300

自ら中間処理する量	t
④	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	t
⑥	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000
	0.000000

④のうち熱回収を行う量	t
⑤	0.000000
	0.000000

自ら中間処理により減量した量	t
⑦	0.000000
	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
⑩	0.469300
	0.469300

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
⑭	0.469300
	0.469300

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑬	0.000000
	0.000000

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
⑮	0.469300
	0.469300

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
⑯	0.469300
	0.469300

【別紙18】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:動植物性残渣(製品廃棄))

数値は、

上段:前年度実績値

下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

排出量	t
①	15.730000 10.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	15.730000 10.000000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	15.730000 10.000000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	15.730000 10.000000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	15.730000 10.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	15.730000 10.000000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	15.730000 10.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	15.730000 10.000000

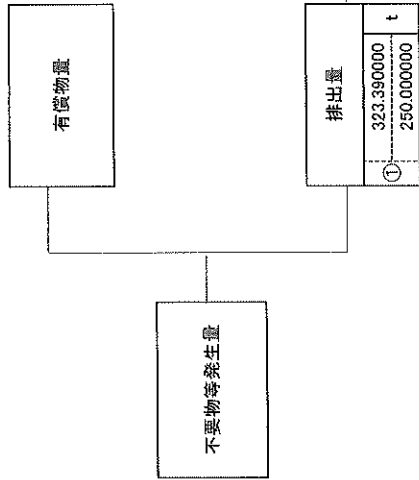
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	15.730000 10.000000

【別紙19】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:動植物性残渣(製品廃棄))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



自ら直接再生利用する量	②
0.0000000	0.0000000 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	③
0.0000000	0.0000000 t

自ら中間処理した後再生利用する量	⑧
0.0000000	0.0000000 t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	323.3900000 250.0000000 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0000000 0.0000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.0000000 0.0000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0000000 0.0000000 t
③+⑤⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0000000 0.0000000 t
⑩全処理委託量	323.3900000 250.0000000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0000000 0.0000000 t
⑫再生利用業者への処理委託量	323.3900000 250.0000000 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0000000 0.0000000 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0000000 0.0000000 t

自ら中間処理する量	④
0.0000000	0.0000000 t

自ら中間処理した後の残さ	⑥
0.0000000	0.0000000 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	⑨
0.0000000	0.0000000 t

④のうち熱回収を行う量	⑤
0.0000000	0.0000000 t

自ら中間処理により減量した量	⑦
0.0000000	0.0000000 t

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	⑩
323.3900000	250.0000000 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
323.3900000	250.0000000 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
0.0000000	0.0000000 t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
0.0000000	0.0000000 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪
0.0000000	0.0000000 t

【別紙20】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:金属くず(水銀使用製品))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

排出量	t
①	0.001000 0.001000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.001000 0.001000
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	0.001000 0.001000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.001000 0.001000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.001000 0.001000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	0.001000 0.001000

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.000000 0.000000

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	0.001000 0.001000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.001000 0.001000

【別紙21】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	1.770000 1.770000

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	1.770000 1.770000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	1.770000 1.770000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	1.770000 1.770000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	1.770000 1.770000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	1.770000 1.770000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

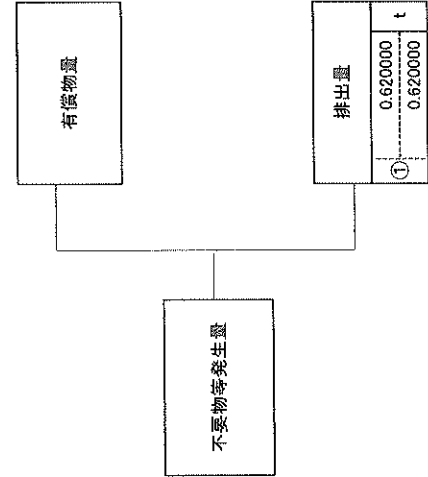
④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.000000 0.000000

【別紙22】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:廃プラスチック(FRP等))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.620000	0.620000
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.620000	0.620000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.620000	0.620000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

自ら直接再生利用する量	t
②	0.000000
	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
③	0.000000
	0.000000

自ら中間処理する量	t
④	0.000000
	0.000000

④のうち熱回収を行う量	t
⑤	0.000000
	0.000000

自ら中間処理により減量した量	t
⑦	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	t
⑥	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	t
⑤	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	t
⑧	0.000000
	0.000000

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
⑫	0.620000
	0.620000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑬	0.000000
	0.000000

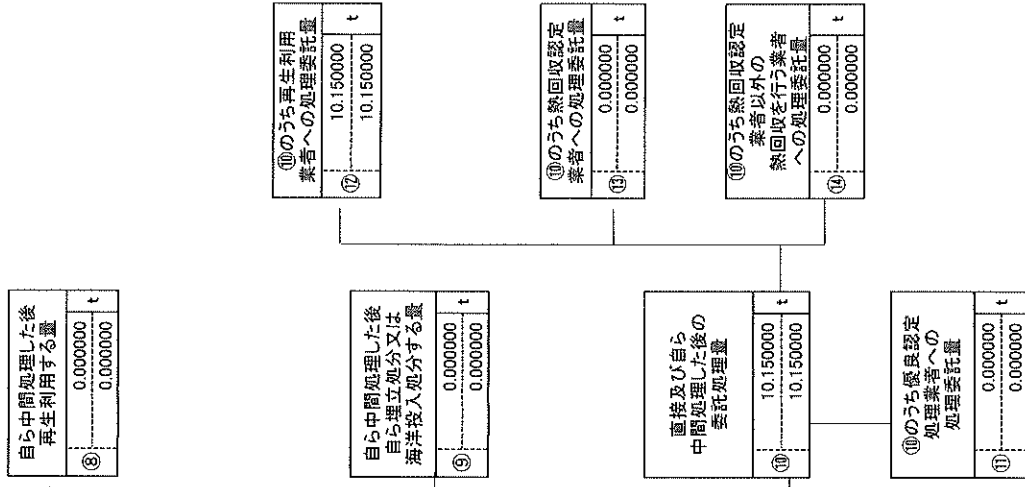
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
⑭	0.000000
	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
⑩	0.620000
	0.620000

⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
⑪	0.000000
	0.000000

(産業廃棄物の種類:ガラスくず)

	上段:前年度実績値	下段:今年度目標値
1. 総務課	100	100
2. 企画課	100	100
3. 総務課	100	100
4. 企画課	100	100
5. 総務課	100	100
6. 企画課	100	100
7. 総務課	100	100
8. 企画課	100	100
9. 総務課	100	100
10. 企画課	100	100
11. 総務課	100	100
12. 企画課	100	100
13. 総務課	100	100
14. 企画課	100	100
15. 総務課	100	100
16. 企画課	100	100
17. 総務課	100	100
18. 企画課	100	100
19. 総務課	100	100
20. 企画課	100	100
21. 総務課	100	100
22. 企画課	100	100
23. 総務課	100	100
24. 企画課	100	100
25. 総務課	100	100
26. 企画課	100	100
27. 総務課	100	100
28. 企画課	100	100
29. 総務課	100	100
30. 企画課	100	100
31. 総務課	100	100
32. 企画課	100	100
33. 総務課	100	100
34. 企画課	100	100
35. 総務課	100	100
36. 企画課	100	100
37. 総務課	100	100
38. 企画課	100	100
39. 総務課	100	100
40. 企画課	100	100
41. 総務課	100	100
42. 企画課	100	100
43. 総務課	100	100
44. 企画課	100	100
45. 総務課	100	100
46. 企画課	100	100
47. 総務課	100	100
48. 企画課	100	100
49. 総務課	100	100
50. 企画課	100	100
51. 総務課	100	100
52. 企画課	100	100
53. 総務課	100	100
54. 企画課	100	100
55. 総務課	100	100
56. 企画課	100	100
57. 総務課	100	100
58. 企画課	100	100
59. 総務課	100	100
60. 企画課	100	100
61. 総務課	100	100
62. 企画課	100	100
63. 総務課	100	100
64. 企画課	100	100
65. 総務課	100	100
66. 企画課	100	100
67. 総務課	100	100
68. 企画課	100	100
69. 総務課	100	100
70. 企画課	100	100
71. 総務課	100	100
72. 企画課	100	100
73. 総務課	100	100
74. 企画課	100	100
75. 総務課	100	100
76. 企画課	100	100
77. 総務課	100	100
78. 企画課	100	100
79. 総務課	100	100
80. 企画課	100	100
81. 総務課	100	100
82. 企画課	100	100
83. 総務課	100	100
84. 企画課	100	100
85. 総務課	100	100
86. 企画課	100	100
87. 総務課	100	100
88. 企画課	100	100
89. 総務課	100	100
90. 企画課	100	100
91. 総務課	100	100
92. 企画課	100	100
93. 総務課	100	100
94. 企画課	100	100
95. 総務課	100	100
96. 企画課	100	100
97. 総務課	100	100
98. 企画課	100	100
99. 総務課	100	100
100. 企画課	100	100

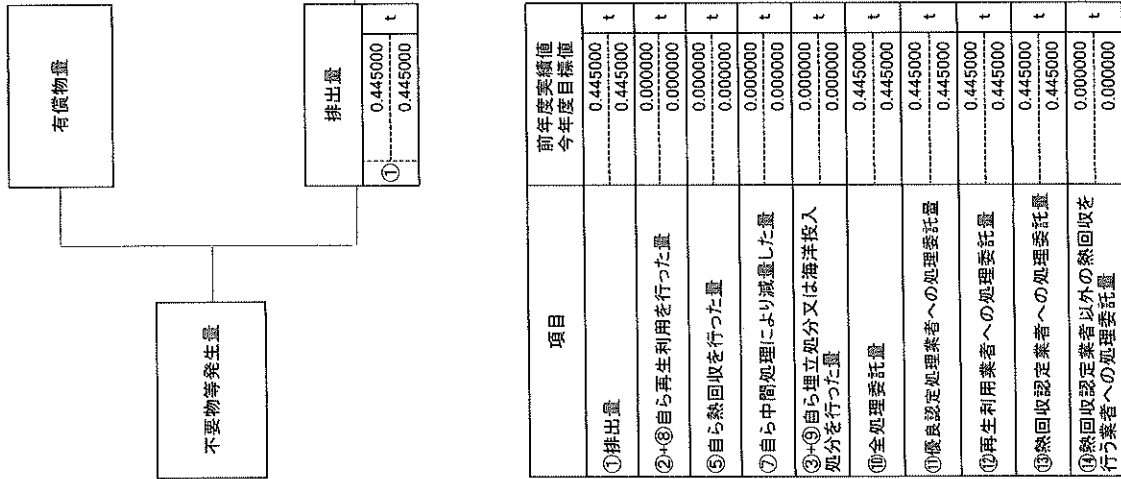


項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	10.150000 10.150000
②④⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③④⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	10.150000 10.150000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑫再生利用業者への処理委託量	10.150000 10.150000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

【別紙24】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 感染性廃棄物)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



自ら直接再生利用する量	②	0.000000	t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	③	0.000000	t
自ら中間処理する量	④	0.000000	t
④のうち熱回収を行う量	⑤	0.000000	t
自ら中間処理した後の残さ	⑥	0.000000	t
自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分する量	⑦	0.000000	t
直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	⑧	0.445000	t
⑧のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑨	0.445000	t
⑧のうち再生利用業者への処理委託量	⑩	0.000000	t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑪	0.445000	t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0.000000	t
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0.000000	t
⑫のうち再生利用業者への処理委託量	⑭	0.000000	t
⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑮	0.000000	t
⑭のうち再生利用業者への処理委託量	⑯	0.000000	t
⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑰	0.000000	t
⑯のうち再生利用業者への処理委託量	⑱	0.000000	t
⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑲	0.000000	t
⑲のうち再生利用業者への処理委託量	⑳	0.000000	t
⑳のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉑	0.000000	t
㉑のうち再生利用業者への処理委託量	㉒	0.000000	t
㉒のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉓	0.000000	t
㉓のうち再生利用業者への処理委託量	㉔	0.000000	t
㉔のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉕	0.000000	t
㉕のうち再生利用業者への処理委託量	㉖	0.000000	t
㉖のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉗	0.000000	t
㉗のうち再生利用業者への処理委託量	㉘	0.000000	t
㉘のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉙	0.000000	t
㉙のうち再生利用業者への処理委託量	㉚	0.000000	t
㉚のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉛	0.000000	t
㉛のうち再生利用業者への処理委託量	㉜	0.000000	t
㉜のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉝	0.000000	t
㉝のうち再生利用業者への処理委託量	㉞	0.000000	t
㉞のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉟	0.000000	t
㉟のうち再生利用業者への処理委託量	㊱	0.000000	t
㊱のうち熱回収認定業者への処理委託量	㊲	0.000000	t
㊲のうち再生利用業者への処理委託量	㊳	0.000000	t
㊳のうち熱回収認定業者への処理委託量	㊴	0.000000	t
㊴のうち再生利用業者への処理委託量	㊵	0.000000	t
㊵のうち熱回収認定業者への処理委託量	㊶	0.000000	t
㊶のうち再生利用業者への処理委託量	㊷	0.000000	t
㊷のうち熱回収認定業者への処理委託量	㊸	0.000000	t
㊸のうち再生利用業者への処理委託量	㊹	0.000000	t
㊹のうち熱回収認定業者への処理委託量	㊺	0.000000	t
㊺のうち再生利用業者への処理委託量	㊻	0.000000	t
㊻のうち熱回収認定業者への処理委託量	㊼	0.000000	t
㊼のうち再生利用業者への処理委託量	㊽	0.000000	t
㊽のうち熱回収認定業者への処理委託量	㊾	0.000000	t
㊾のうち再生利用業者への処理委託量	㊿	0.000000	t

【別紙25】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 特別管理産業廃棄物 引火性廃油(試薬))

数値は、
 上段: 前年度実績値
 下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量
②
0.000000
0.000000
t

排出量
①
0.001570
0.001570
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧
0.000000
0.000000
t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.001570 0.001570 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000 t
⑩全処理委託量	0.001570 0.001570 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.001570 0.001570 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.001570 0.001570 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.001570 0.001570 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000 t

自ら中間処理 する量
④
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨
0.000000
0.000000
t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
0.000000
0.000000
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
0.001570
0.001570
t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
0.001570
0.001570
t

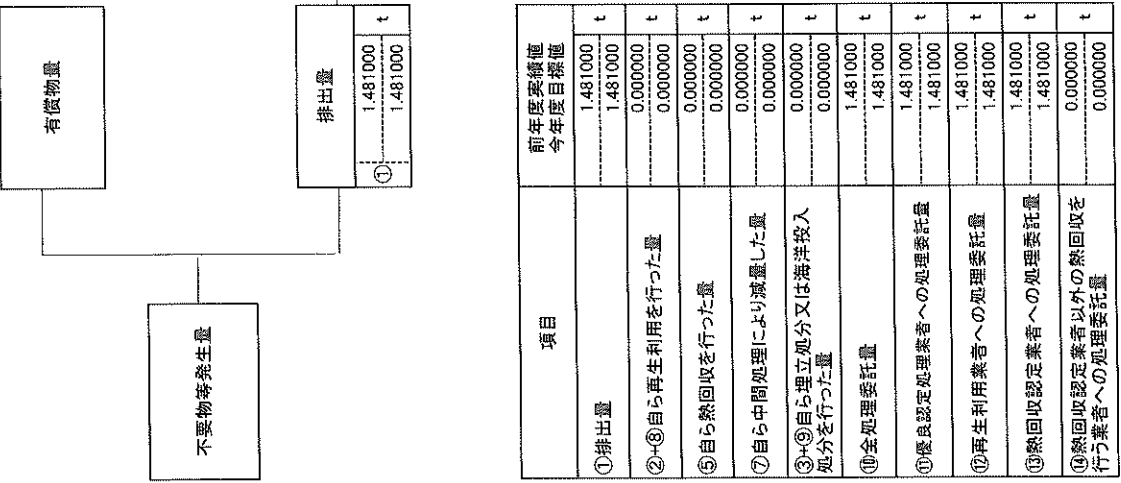
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
0.001570
0.001570
t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
0.001570
0.001570
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
0.000000
0.000000
t

【別紙26】今年度の計画 (産業廃棄物の種類：特別管理産業廃棄物 引火性廃油)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	1,481,000 t	1,481,000 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 t	0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 t	0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 t	0.000000 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 t	0.000000 t
⑩全処理委託量	1,481,000 t	1,481,000 t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	1,481,000 t	1,481,000 t
⑩再生利用業者への処理委託量	1,481,000 t	1,481,000 t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	1,481,000 t	1,481,000 t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 t	0.000000 t

自ら中間処理した後、再生利用する量	t
⑧	0.000000
	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
③	0.000000
	0.000000

排出量	t
①	1,481,000
	1,481,000

自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	t
⑤	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	t
⑥	0.000000
	0.000000

自ら中間処理する量	t
④	0.000000
	0.000000

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑬	1,481,000
	1,481,000

自ら中間処理により減量した量	t
⑦	0.000000
	0.000000

④のうち熱回収を行う量	t
⑤	0.000000
	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
⑩	1,481,000
	1,481,000

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
⑭	0.000000
	0.000000

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
⑪	1,481,000
	1,481,000

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
⑰	1,481,000
	1,481,000

【別紙27】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 特別管理産業廃棄物 廃酸(試薬))

数値は、
 上段: 前年度実績値
 下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用する量
②
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理した後再生利用する量
③
0.000000 t
0.000000 t

排出量
①
0.001375 t
0.001375 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
③
0.000000 t
0.000000 t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.001375 t 0.001375 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000 t 0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 t 0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 t 0.000000 t
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 t 0.000000 t
⑩全処理委託量	0.001375 t 0.001375 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.001375 t 0.001375 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.001375 t 0.001375 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.001375 t 0.001375 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 t 0.000000 t

自ら中間処理する量
④
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理した後の残さ
⑥
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量
⑤
0.000000 t
0.000000 t

④のうち熱回収を行う量
⑤
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理により減量した量
⑦
0.000000 t
0.000000 t

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量
⑩
0.001375 t
0.001375 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬
0.001375 t
0.001375 t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭
0.000000 t
0.000000 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪
0.001375 t
0.001375 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫
0.001375 t
0.001375 t

【別紙28】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 廃酸(有害以外の金属含み))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量
②
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理した後 再生利用する量
③
0.000000 t
0.000000 t

排出量
①
2.458642 t
2.458642 t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
0.000000 t
0.000000 t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	2.458642 t 2.458642 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 t 0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 t 0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 t 0.000000 t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 t 0.000000 t
⑩全処理委託量	2.458642 t 2.458642 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.458642 t 2.458642 t
⑫再生利用業者への処理委託量	2.458642 t 2.458642 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	2.458642 t 2.458642 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 t 0.000000 t

自ら中間処理 する量
④
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑤
0.000000 t
0.000000 t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
0.000000 t
0.000000 t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
0.000000 t
0.000000 t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
2.458642 t
2.458642 t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
2.458642 t
2.458642 t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
2.458642 t
2.458642 t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
0.000000 t
0.000000 t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
2.458642 t
2.458642 t

【別紙29】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 廃酸(セレン))

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用する量
②
0.000000
t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
③
0.000000
t

排出量
①
0.000097
t

自ら中間処理した後再生利用する量
⑧
0.000000
t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.000097 0.000097 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 0.000000 t
⑩全処理委託量	0.000097 0.000097 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000097 0.000097 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000097 0.000097 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000097 0.000097 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000 t

自ら中間処理する量
④
0.000000
t

自ら中間処理した後の残さ
⑤
0.000000
t

④のうち熱回収を行う量
⑤
0.000000
t

自ら中間処理により減量した量
⑦
0.000000
t

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量
⑩
0.000097
t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪
0.000097
t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫
0.000097
t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬
0.000097
t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭
0.000000
t

【別紙30】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 廃アルカリ(試薬))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量
②
0.000000
0.000000
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
0.000000
0.000000
t

排出量
①
0.018237
0.018237
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧
0.000000
0.000000
t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
0.018237
0.018237
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理 する量
④
0.000000
0.000000
t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.018237	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000	t
⑩全処理委託量	0.018237	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.018237	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.018237	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.018237	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000	t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
0.000000
0.000000
t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
0.000000
0.000000
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
0.018237
0.018237
t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
0.018237
0.018237
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
0.000000
0.000000
t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
0.018237
0.018237
t

【別紙31】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 廃アルカリ(有害以外の金属含み))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用する量
②
0.000000
0.000000
t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
③
0.000000
0.000000
t

排出量
①
0.121000
0.121000
t

自ら中間処理した後再生利用する量
⑧
0.000000
0.000000
t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑭
0.121000
0.121000
t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量
⑨
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後の残さ
⑥
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理する量
④
0.000000
0.000000
t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.121000	0.121000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.121000	0.121000
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.121000	0.121000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.121000	0.121000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.121000	0.121000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

自ら中間処理により減量した量
⑦
0.000000
0.000000
t

④のうち熱回収を行う量
⑤
0.000000
0.000000
t

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量
⑩
0.121000
0.121000
t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭
0.000000
0.000000
t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑫
0.121000
0.121000
t

【別紙32】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 廃アルカリ(有害以外の金属含み))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量
②
0.000000
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
③
0.000000
t

排出量
①
4.020000
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
④
0.000000
t

自ら中間処理した後 埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑤
0.000000
t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑪
4.020000
t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	4.020000 4.020000 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000 t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000 t
⑩全処理委託量	4.020000 4.020000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.020000 4.020000 t
⑩再生利用業者への処理委託量	4.020000 4.020000 t
⑨熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000 t
⑧熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000 t

自ら中間処理 する量
④
0.000000
t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
0.000000
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑤
0.000000
t

④のうち熱回収 を行う量
⑦
0.000000
t

自ら中間処理によ り減量した量
⑧
0.000000
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
4.020000
t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑪
0.000000
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑫
0.000000
t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
4.020000
t

【別紙33】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃酸(六価クロム))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	0.000082 0.000082

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	0.000082 0.000082

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.000082 0.000082

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	0.000082 0.000082

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.000082 0.000082

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.000082 0.000082
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 t
⑩全処理委託量	0.000082 t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.000082 t
⑩再生利用業者への処理委託量	0.000082 t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.000082 t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 t

【別紙34】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃酸(ヒ素))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有価物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用する量
②
0.000000
0.000000
t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
③
0.000000
0.000000
t

排出量
①
0.156000
0.156000
t

自ら中間処理した後再生利用する量
⑧
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分する量
⑨
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後の残さ
⑥
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理する量
④
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理により減量した量
⑦
0.000000
0.000000
t

④のうち熱回収を行う量
⑤
0.000000
0.000000
t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫
0.156000
0.156000
t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬
0.000000
0.000000
t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭
0.000000
0.000000
t

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量
⑩
0.156000
0.156000
t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪
0.156000
0.156000
t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.156000	0.156000
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.156000	0.156000
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.156000	0.156000
⑩再生利用業者への処理委託量	0.156000	0.156000
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

【別紙35】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃酸(鉛))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	0.000050 0.000050

自ら中間処理した後再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.000050 0.000050
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 t
⑩全処理委託量	0.000050 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000050 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000050 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 t

自ら中間処理する量	t
④	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

④のうち熱回収を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

自ら中間処理により減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
⑩	0.000050 0.000050

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
⑫	0.000050 0.000050

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑬	0.000050 0.000050

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
⑪	0.000050 0.000050

【別紙36】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃酸(セレン))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

有償物量

排出量

①	0.260000	t
	0.260000	

②	0.000000	t
	0.000000	

③	0.000000	t
	0.000000	

④	0.000000	t
	0.000000	

⑤	0.000000	t
	0.000000	

⑥	0.000000	t
	0.000000	

⑦	0.000000	t
	0.000000	

⑧	0.000000	t
	0.000000	

⑨	0.000000	t
	0.000000	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.260000	
	0.260000	

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	t
	0.000000	

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.260000	t
	0.260000	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.260000	0.260000
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.260000	0.260000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.260000	0.260000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.260000	0.260000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000	0.000000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

【別紙37】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃酸(シアン))

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量
②
0.000000
0.000000
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
0.000000
0.000000
t

排出量
①
0.178000
0.178000
t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.178000 0.178000 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000 t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000 t
⑩全処理委託量	0.178000 0.178000 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.178000 0.178000 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.178000 0.178000 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.178000 0.178000 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000 t

自ら中間処理 する量
④
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨
0.000000
0.000000
t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
0.000000
0.000000
t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
0.000000
0.000000
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
0.178000
0.178000
t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
0.178000
0.178000
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧
0.000000
0.000000
t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
0.178000
0.178000
t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
0.178000
0.178000
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
0.000000
0.000000
t

【別紙38】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃油(1-4ジオキサン))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有貨物量

不要物等発生量

排出量	
①	t
0.013000	0.209534

自ら直接再生利用する量	
②	t
0.000000	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	
④	t
0.000000	0.000000

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.013000	0.209534
②+③自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.013000	0.209534
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.013000	0.209534
⑫再生利用業者への処理委託量	0.013000	0.209534
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.013000	0.209534
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

自ら中間処理する量	
④	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	
⑥	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	t
0.000000	0.000000

④のうち熱回収を行う量	
⑤	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理により減量した量	
⑦	t
0.000000	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	
⑩	t
0.013000	0.209534

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	t
0.013000	0.209534

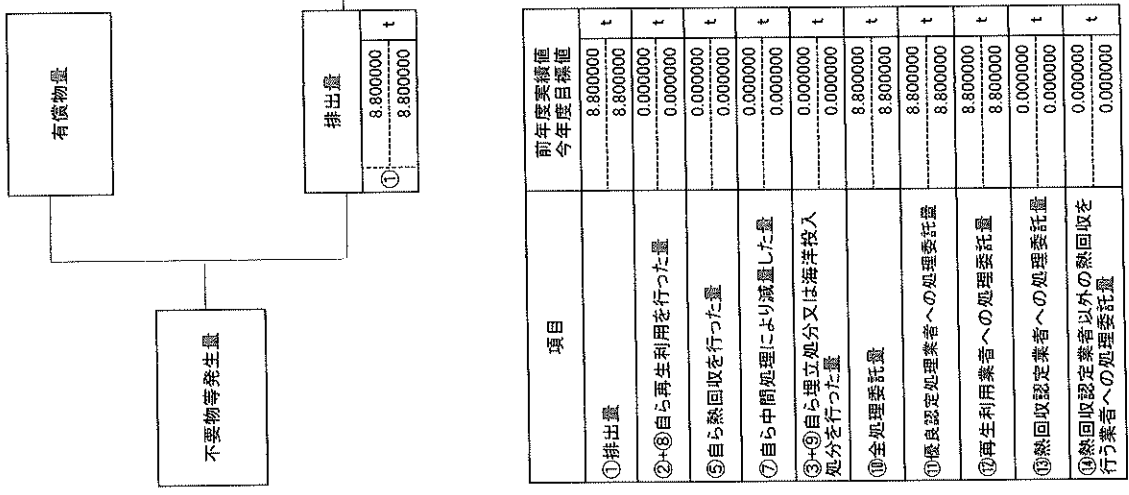
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	t
0.013000	0.209534

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	t
0.013000	0.209534

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	t
0.000000	0.000000

【別紙39】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃油(1-4ジオキサン))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	8.800000 8.800000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	8.800000 8.800000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

⑨のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	8.800000 8.800000

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑮	0.000000 0.000000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑬	8.800000 8.800000

項目	前年度実績値 今年度目標値
① 排出量	8.800000 8.800000
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩ 全処理委託量	8.800000 8.800000
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	8.800000 8.800000
⑫ 再生利用業者への処理委託量	8.800000 8.800000
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

【別紙40】今年度の計画 (産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃アルカリ(セレン))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	0.560000 0.560000

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.560000 0.560000	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000	t
⑩全処理委託量	0.560000 0.560000	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.560000 0.560000	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.560000 0.560000	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000000 0.000000	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000	t

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000 0.000000

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000 0.000000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	0.560000 0.560000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.560000 0.560000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	0.560000 0.560000

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.000000 0.000000

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

【別紙41】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 廃アルカリ(シアン))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量	t
①	1.270250
	1.270250

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000
	0.000000

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000
	0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値	t
①排出量	1.270250	1.270250
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	1.270250	1.270250
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.270250	1.270250
⑫再生利用業者への処理委託量	1.270250	1.270250
⑬熱回収認定業者への処理委託量	1.270250	1.270250
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.000000
	0.000000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.000000
	0.000000

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.000000
	0.000000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000
	0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	1.270250
	1.270250

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	1.270250
	1.270250

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.000000
	0.000000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	1.270250
	1.270250

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	1.270250
	1.270250

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000
	0.000000

【別紙42】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 汚泥(六価クロム))

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用する量	
②	t
0.000000	0.000000

排出量	
①	t
0.000002	0.000002

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	
⑧	t
0.000000	0.000000

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.000002 0.000002
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	0.000002 0.000002
①廃棄認定処理業者への処理委託量	0.000002 0.000002
⑩再生利用業者への処理委託量	0.000002 0.000002
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000002 0.000002
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

自ら中間処理する量	
④	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	
⑥	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	
⑨	t
0.000000	0.000000

④のうち熱回収を行う量	
⑤	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理により減量した量	
⑦	t
0.000000	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	
⑩	t
0.000002	0.000002

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	t
0.000002	0.000002

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	t
0.000002	0.000002

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	t
0.000002	0.000002

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	t
0.000000	0.000000

【別紙43】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 汚泥(セレン))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
③	0.000000 0.000000

排出量	t
①	0.000001 0.000001

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
④	0.000000 0.000000

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	0.000001 0.000001

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.000001 0.000001
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000 0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000 0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000 0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.000000 0.000000
⑩全処理委託量	0.000001 0.000001
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000001 0.000001
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000001 0.000001
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000001 0.000001
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.000000 0.000000

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑤	0.000000 0.000000

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑥	0.000000 0.000000

自ら中間処理 する量	t
④	0.000000 0.000000

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.000000 0.000000

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	0.000001 0.000001

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.000001 0.000001

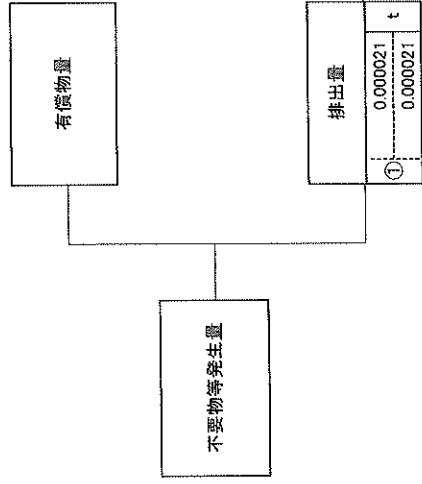
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.000000 0.000000

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.000001 0.000001

【別紙44】今年度の計画

(産業廃棄物の種類:特別管理産業廃棄物 特定有害産業廃棄物 汚泥(鉛))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



自ら直接再生利用する量	
②	t
0.000000	0.000000

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	
③	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理した後再生利用する量	
⑧	t
0.000000	0.000000

排出量	
①	t
0.000021	0.000021

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.000021	0.000021
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000000	0.000000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000000	0.000000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000000	0.000000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000000	0.000000
⑩全処理委託量	0.000021	0.000021
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000021	0.000021
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000021	0.000021
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000021	0.000021
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000000	0.000000

自ら中間処理した後の残さ	
⑥	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理する量	
④	t
0.000000	0.000000

自ら中間処理により減量した量	
⑦	t
0.000000	0.000000

④のうち熱回収を行う量	
⑤	t
0.000000	0.000000

直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	
⑩	t
0.000021	0.000021

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	t
0.000021	0.000021

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	t
0.000021	0.000021

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	t
0.000021	0.000021

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	t
0.000000	0.000000